

Mycobacterium avium-intracellulare complex 症治療における MAC 抗体価の推移

沖本 二郎 河合 泰宏 加藤 幹 栗原 武幸
宮下 修行 原 宏紀

要旨：〔目的〕 *Mycobacterium avium-intracellulare* complex 症に対する治療によって、MAC 抗体価がいかに推移するかを検討した。〔対象と方法〕 1 年以上治療を行った MAC 症患者 32 例を対象とし、治療前後で、排菌の有無と MAC 抗体価の推移を比較検討した。〔結果〕 ①培養菌陰性化 17 例では、治療前平均 5.43 U/ml から 2.72 U/ml へ低下した。②培養菌陽性持続 15 例では、治療前 5.31 U/ml から 5.42 U/ml と変化がなかった。〔結論〕 MAC 抗体価は、MAC 症の治療効果を反映する。

キーワード： *Mycobacterium avium* complex 症， MAC 抗体価